

平成 25 年 9 月

会員各位

(一社) 全国コンクリート圧送事業団体連合会
経営委員長 佐藤 隆彦
(公 印 省 略)

**コンクリート圧送工事業 標準見積書
(法定福利費明示型・改訂版) のご活用をお願い**

掲題の件、ご承知のとおり国土交通省では昨年度より建設産業における社会保険加入促進策を本格始動し、建設業許可申請・更新時や事業所・建設現場への立入検査による保険加入状況の確認・指導が行われております。

全圧連では国土交通省の要請を受け、昨年 10 月の理事会・代表者会議での承認決議を経て、事業主が負担する法定福利費の金額の内訳を明示する新たな様式の標準見積書を国土交通省に登録いたしました。業種ごとに考え方や算出方法に統一性が見られず発注者・元請業者の理解を得られないとして、本年度に入り、各専門工事業界ともに登録した標準見積書の見直しを図ることとなりました。

全圧連では経営委員会が中心となり協議を重ね、国土交通省の指導のもと、このたび改訂した標準見積書を策定いたしましたので、別添のとおりお知らせいたします。

従来、全圧連が推進してきた圧送料金体系である基本料金制では、事業主が負担する法定福利費は労務費の一部として、基本料金と圧送料に含めて計上し獲得することに努めてまいりましたが、価格競争の弊害から、法定福利費を計上できず従業員を社会保険に加入させられずにいる、計上していてもそれだけの料金を確保することができず経費の圧縮に苦慮している、等の逼迫した経営状態にあることを考慮し、法定福利費を安全管理費等と同様に別枠の経費項目として明示する方式といたしました。

本年 9 月中を目途に、各専門工事業界は一斉に法定福利費明示型の提示を行います。また元請業者においても、日建連会員企業を中心に下請業者からの法定福利費明示型の標準見積書を尊重し精査する取り組みが行われます。

会員の皆さまにおかれましては、各社ごと・得意先ごとに現在使われている見積書様式がごありかと存じますが、この新たな標準見積書をご活用いただき、法定福利費と必要な諸経費の明示と確保にご尽力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この標準見積書の活用方法等につきましては、別添の「活用の手引き」をご一読下さい。またご不明な点、見積書を活用する中で発生した問題点がございましたら、全圧連事務局までご連絡下さいますよう、併せてお願い申し上げます。

【添付資料】

- ◆コンクリート圧送工事業標準見積書 活用の手引き
- ◆コンクリート圧送工事業標準見積書 (作成手順書、例示等を含む)

※全圧連ホームページ (以下アドレス) から、コンクリート圧送工事業標準見積書のエクセル (Excel) ファイルをダウンロードできますので、ご活用をお願いいたします。